| 事務事業ID |
|---|
| 2440 |

平成27年度　事後評価

# 事務事業マネジメントシート

作成日　平成28年3月25日
更新日　平成28年3月25日

| 事務事業名 | 梁川地域づくり支援事業（むらづくり活性化推進事業） | 担当部 | 総務部 | 担当課 | 総務部梁川総合支所 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 担当係 | 総務企画 | | |

| 政策体系 | | | |
|---|---|---|---|
| | 政　策 | 1 | ともに紡ぐ協働のまちづくり |
| | 施　策 | 1 | 地域の個性を活かしたまちづくりの推進 |
| | 基本事業 | 1 | 市民協働の推進 |

| 予算科目 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 大事業 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 一般会計 | 2 | 1 | 17 | 地域づくり支援事業費 |

| 事業区分 | | |
|---|---|---|
| | 新市建設計画・一般業務 | 一般業務 |
| | 新規事業・継続事業 | 継続事業 |
| | 計画事業・経常事業 | 計画事業 |
| | 市単独事業・国県補助事業 | 市単独事業 |
| | 実施形態 | 直営 |
| | 事業期間 | ～ |

## 【PLAN（計画）】

| 施策の目的（最終目標） | 多くの人々がさまざまな市民活動に主体的に関わり、協働により自立した魅力あるまちづくりを推進する |
|---|---|
| 施策の直近の目標（施策マネジメントシートから要約転記） | 市民と行政が良好なパートナーとして、お互いの特性を活かしながら、地域課題の解決に向けて事業を推進する |

| 目指すべき状態（目的・成果） | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①対象（誰、何に対して事業を行いますか） | 3地区の村づくり団体 | ②意図（どのようになることを目指しますか | イベント・伝統文化の伝承事業し地域活性化を図る |
| ③ 目指すべき状態（①,②）になるために必要なことは何ですか？【成果の視点】 | 3地区の村づくり団体へ支援を行う | | |

| ④成果指標（意図の達成度を表す指標） | | 単位 | 数値区分 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | イベント開催回数 | 回 | 見込み値 | | | 8 | 8 | 8 |
| | | | 実績値 | 8 | 8 | | | |
| B | | | 見込み値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |

## 【現状把握】

| この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？ | 全国的に特色あるむらづくりが推進される中、旧梁川町の旧大字単位3箇所で組織が結成され、毎年各種イベントの開催や環境整備等を行っている。（白根地区においては昭和63年頃開始） |
|---|---|
| この事務事業の「対象」の現状はどのようになっていますか？ | 梁川町の白根、山舟生、東大枝の3地区で行われている特徴的なイベントや伝統文化の継承事業に対して支援をしている。<br>ふるさとおこしまつり、あじさいまつり、写真コンテスト、もろこしフェスティバルなどを実施している。 |

## 【DO（実施）】

| 手段 | | |
|---|---|---|
| | 事業概要 | 梁川町の白根、山舟生、東大枝の3地区で行われている特徴的なイベントや、伝統文化の継承事業に対し交付金を交付し、支援を行う |
| | 主な活動 | 年度実績(実施した主な活動)<br>3地区の村づくり団体へ、137,000円を交付している |

## 【総事業費】

| 投入量 | | | 年度／単位 | 26年度（実績） | 27年度（実績） | 28年度（予算） | 29年度（計画） | 30年度（計画） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 都道府県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 一般財源 | 千円 | 411 | 411 | 411 | 411 | 411 |
| | 事業費計　（A） | | 千円 | 411 | 411 | 411 | 411 | 411 |

| 事務事業ID | 2440 | 事務事業名 | 梁川地域づくり支援事業（むらづくり活性化推進事業） | 担当部 | 総務部 | 所属課 | 総務部梁川総合支所 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## 【SEE（振り返り評価・改革改善策）】※原則事後評価

### 目的妥当性

①この事務事業の目的（対象・意図）は、政策・施策目的と合致していますか？

| | | |
|---|---|---|
| 1：行政経営方針と目的は合致している。 | 理由 | 適切 |
| （合致していない場合は、合致する施策名・目的を記入してください） | 見直し案 | |

②この事務事業の現在の対象と意図は妥当ですか？

| | | |
|---|---|---|
| 1：対象・意図ともに妥当である。 | 理由 | 適切 |
| （検討の余地がある場合、見直し後の対象・意図も記入してください） | 見直し案 | |

③本市が関与すべき事務事業ですか？

| | | |
|---|---|---|
| 1：民間やNPO等で類似事業を行っておらず、市が行う以外にない。 | 理由 | 関与すべき |
| （民間事業者、NPO等が実施すべき場合は、関与すべき主体も記入してください） | 見直し案 | |

### 有効性

④目的（対象・意図）、成果の視点から現状を見て、この事務事業の取組みにより、成果は上がっていますか？

| | | |
|---|---|---|
| ：成果の視点に掲げたことは概ね達成した。 | 成果が上がっている点を理由を付して記入してください | 概ね達成 |
| | 成果が上がっていない点を理由を付して記入してください | |

⑤現在の事務事業の成果（上記④）は、成果の視点から見て、次年度の成果をどのように考えますか？

| | | |
|---|---|---|
| ：現状維持 | 理由 | 現状維持 |
| さらに向上させる及び向上・維持は見込めない場合、見直し後の成果の視点を記入してください | 見直し案 | |

⑥国・県及び庁内において統合または連携可能な類似事務事業はありますか？

| | | |
|---|---|---|
| 1：適切である。 | 理由 | 適切 |
| （連携または統合が可能である場合、見直し案を記入してください） | 見直し案 | |

### 効率性

⑦必要な活動に対して事業費は適切ですか？（成果を下げずに事業費を削減できませんか？）

| | | |
|---|---|---|
| 1：適切である。 | 理由 | 適切 |
| （削減取組中の場合は取組内容を、圧縮の余地がある場合は見直し案を記入してください） | 取組内容/見直し案 | |

⑧必要な活動に対して仕事の進め方は効率的ですか？（成果を下げずに業務時間を削減できませんか？）

| | | |
|---|---|---|
| 1：効率的である。 | 理由 | 効率的である |
| （効率化取組中の場合は取組内容を、効率化を図る余地がある場合は見直し案を記入してください） | 取組内容/見直し案 | |

## 【評価結果】

### 総合評価

| | | |
|---|---|---|
| 継続実施 | 今後の事業全体の方向性とその内容 | 地域づくりの観点では地域自治組織と重複するので、当該自治組織へ上乗せ交付が考えられる。 |

### 次年度へ向けた次の行動・具体策

目的・成果の視点を達成するために、「達成できた事項をさらに伸ばす方策」及び「解決すべき問題への方策」「新たな取組み」を具体的に記入してください

### 担当者のコメント

担当者として事業を進めていてうれしかったこと、悩んでいること、市民に伝えたいことなどについて記入してください。

| 係・課内での意見交換実施日 | 係内 | 課内 |
|---|---|---|
| | | |